

「遠山椿吉記念 第9回 健康予防医療賞」募集

将来の健康診断の発展、健康寿命の延伸と健康格差、こころの健康づくり、公衆衛生の発展などに関する研究論文を公募

令和7年6月末日締切

「遠山椿吉記念 健康予防医療賞」の募集について：

2025年度は、将来の予防医療のテーマに先見的に着手したものを重点課題とします

- 将来の健康診断の発展に資する研究（診断精度の向上、受診の機会向上、新たな診断方法など）
- 健康寿命の延伸と健康格差に関する研究（認知症・フレイル、高齢者の予防医療、生活習慣病対策など）
- こころの健康づくりにおける研究（うつ病、メンタルヘルスケア、労働環境の改善など）
- 公衆衛生の発展に資する研究（感染症予防、疾病予防、コホート研究など）

* 対象：日本を拠点に活動する個人の研究者または研究グループ

* 応募書類：所定の応募推薦用紙・応募者略歴・業績一覧、原著論文(5編以内)、推薦状(推薦の場合)

* 応募期間：令和7年4月1日より6月30日（消印有効）

受賞者には、賞状、記念品および副賞300万円を贈呈いたします。

※1 原則として最近の業績を評価対象とします。業績とは、過去10年以内に発表された原著論文とします。

※2 遠山椿吉賞選考委員会において選考の上、受賞候補者1件を採択し、10月に発表します。

※3 授賞式および記念講演、レセプションは、令和8年2月18日(水)に開催の予定。

※4 40歳以下（応募年の4月1日現在）の遠山椿吉賞応募者に対し、優秀な研究成果を顕彰するとともに、研究の更なる発展を奨励する目的で「山田和江賞」を設け、毎年、賞状および賞金100万円を贈呈し、顕彰いたします。山田和江賞の受賞は将来の遠山椿吉賞の応募・受賞を妨げるものではなく、遠山椿吉賞および山田和江賞の同時受賞も妨げるものではありません。

※過去の受賞者と受賞テーマは、一般財団法人東京顕微鏡院のホームページをご確認ください。

<https://www.kenko-kenbi.or.jp/koueki/chinkichi-award/?active-tab=tab-health>

本賞について：

日本の公衆衛生と予防医療において、人びとの危険を除き、命を守るために、先駆的かつグローバルな視点で優れた業績をあげて社会に貢献する研究を行った個人および研究グループに対し顕彰する賞と位置づけています。創業者遠山椿吉生誕150年を記念し、平成20年度に創設されました。また、平成27年度には山田和江賞を創設しました^{※4}。

遠山椿吉とは：

1891(明治24)年東京顕微鏡院を設立し、二千余名に及ぶ医療技術者の養成、医学検査の実践普及、細菌学や脚気の研究、学会誌発行、健康診査、衛生思想普及活動などを推進。そのかたわら、東京慈恵医院医学校講師、東京市衛生試験所長などの職を兼ね、公衆衛生の発展に寄与しました。

【報道機関からのお問い合わせ先】

一般財団法人 東京顕微鏡院 (公益事業室担当) 飯島・川崎

〒104-0055 東京都中央区豊海町4-18 東京水産ビル5F

TEL: 03-5210-6651 E-mail: kibou@kenko-kenbi.or.jp

URL: <https://www.kenko-kenbi.or.jp>